

## みずほCustomer Desk Report 2018/09/12 号(As of 2018/09/11)

国際為替部 為替営業第二チーム

## 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.46
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	111.15	1.1594	128.87	1.3031	0.7109
SYD-NY High	111.64	1.1644	129.80	1.3087	0.7129
SYD-NY Low	111.07	1.1565	128.78	1.2961	0.7085
NY 5:00 PM	111.64	1.1605	129.55	1.3032	0.7120
NY DOW	25,971.06	113.99	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	7,972.47	48.31	日本10年債	0.1100	0.00bp
S&P	2,887.89	10.76	米国2年債	2.7459	3.29bp
日経平均	22,664.69	291.60	米国5年債	2.8697	4.60bp
TOPIX	1,698.91	11.30	米国10年債	2.9801	4.59bp
シカゴ日経先物	22,715.00	265.00	独10年債	0.4280	2.85bp
ロンドンFT	7,273.54	▲ 5.76	英10年債	1.4975	3.10bp
DAX	11,970.27	▲ 16.07	豪10年債	2.5805	▲ 0.20bp
ハンセン指数	26,422.55	▲ 190.87	USDJPY 1M Vol	6.65	▲ 0.02%
上海総合	2,664.80	▲ 4.68	USDJPY 3M Vol	7.38	0.05%
NY金	1,202.20	2.40	USDJPY 6M Vol	7.82	0.04%
WTI	69.25	1.71	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	191.67	0.65	EURJPY 3M Vol	9.10	▲ 0.08%
ドルインデックス	95.11	▲ 0.05	EURJPY 6M Vol	9.36	▲ 0.09%

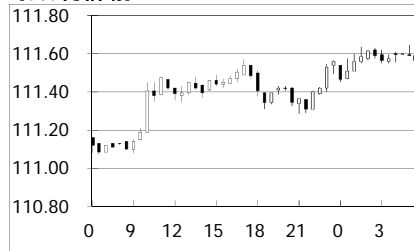
## 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月11日	17:30	英 ILO失業率(3ヶ月)	7月 4.0%	4.0%
	18:00	独 ZEW調査(現状/期待)	9月 76.0/-10.6	72.0/-13.0
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	7月 0.6%	0.7%

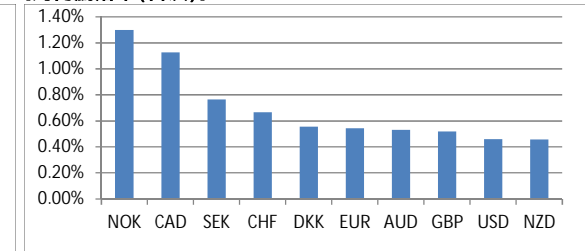
## 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月12日	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	7月 -0.5%	-0.7%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	8月 0.2%/3.2%	0.0%/3.3%
	21:30	米 PPI(除食品・エネルギー、前月比/前年比)	8月 0.2%/2.7%	0.1%/2.7%
	22:40	米 ブラード・セントルイス連銀総裁講演	-	-
9月13日	01:45	米 プレイナードFRB理事講演	-	-
	03:00	米 米地区連銀経済報告(ページブック)	-	-

## 【ドル円相場】



## 【対円騰落率(日次)】



## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.10-112.10	1.1550-1.1680	129.00-130.50

## 【マーケットインプレッション】

本邦企業による米企業の買収にかかるニュース、そしてBrexitへの楽観的な見方が強まったことにより、昨日のドル円は小幅ながらも上昇。本邦株・米株は総じて確りとした推移、米金利も上昇するなど、リスクセンチメントが改善している状況が確認できる。加えて、昨日はトランプ大統領が「カナダとの貿易交渉は順調に進んでいる」と発言したことで、カナダ円が上昇していることもドル円のサポート。本日については、通商問題関連のトピックスへの警戒感が残存するが基本的には底堅い展開になるのではないかと予想される。

東京	東京時間のドル円は111.15レベルでオープン。Brexitへの楽観的な見方や本邦企業による大型買収発表などを背景に日経平均株価が上昇、円売り優勢となり、ドル円は堅調推移となり111円台半ばまで上昇。しかし対ドルでユーロ買いが進んだこともあって、ドル円は111円台半ばで上値を重くすると、動きに乏しい中で111.49を付ける場面も見られたが、結局111.45レベルで海外市場へ。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は111.45レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ111.57まで上昇するも、欧州株が下落したことから円買いが見られ一時111.29円まで売られ111.36レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1621レベルでオープン、アジア時間同様にユーロ買いが続き高値1.1644まで堅調に推移したが、欧州株が下落する中で切り返すと、予想比好調な9月独ZEW景況感に一時押し目買いが入るが下げ止まらず1.1576に低下し、1.1582レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.3058レベルでオープンするとすぐに高値1.3087まで買われる。朝方発表の英7月雇用統計は賃金上昇が予想を上回り一旦は上昇して反応。しかし、直後に1.2989まで急落した後、1.3台中盤まで買い戻されるなど乱高下する一幕もあったが、じわじわと値を下げ1.3012レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は111.36レベルでNYオープン。朝方は「ラッカー・アイルランド首相がブレグジット・ディールは数週間以内に決まるだろう」との見方を示したものの、ポンド、並びにユーロの上昇は一時的となった。米3年債入札を控えたポジション調整と思われる米金利上昇を受けたドル買いに、ドル円はじり高で推移し、海外市場で付けた高値111.57を抜け、111.63まで上昇する。午後は、高値圏での推移が続き、終盤に掛けてトランプ大統領が「カナダとの貿易交渉は順調に進んでいる」と発言したこと、カナダドル円が上昇し、ドル円は連れて高値111.64まで上昇し、同レベルにてクロスした。ユーロドルは1.1582レベルでNYオープン。朝方は安値1.1565まで下落するが、その後はアイルランド首相の発言を受け下げ渋り、1.1599まで戻す。しかし米金利上昇を受けたドル買いに上値を抑えられ、ユーロドルは上値の重い展開が続く。終盤に掛けては、英国とEUが離脱合意のため緊急首脳会談とのヘッドラインを受け1.1612まで戻し、1.1605レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・森谷